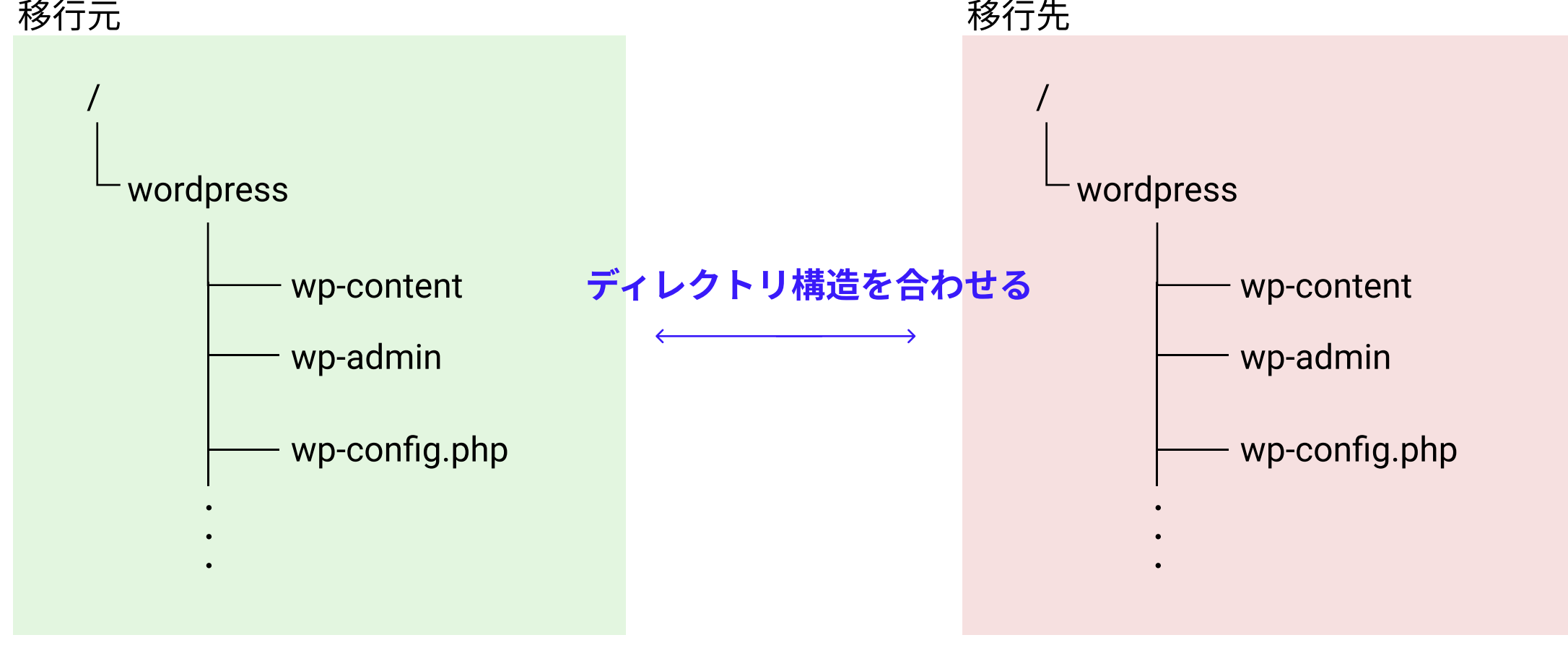


3. 移行先にファイルをアップロードする

「1. 移行元から、WordPressに関わるファイル群をダウンロードする」でダウンロードしたファイル一式を、移行先のサーバーにアップロードします。

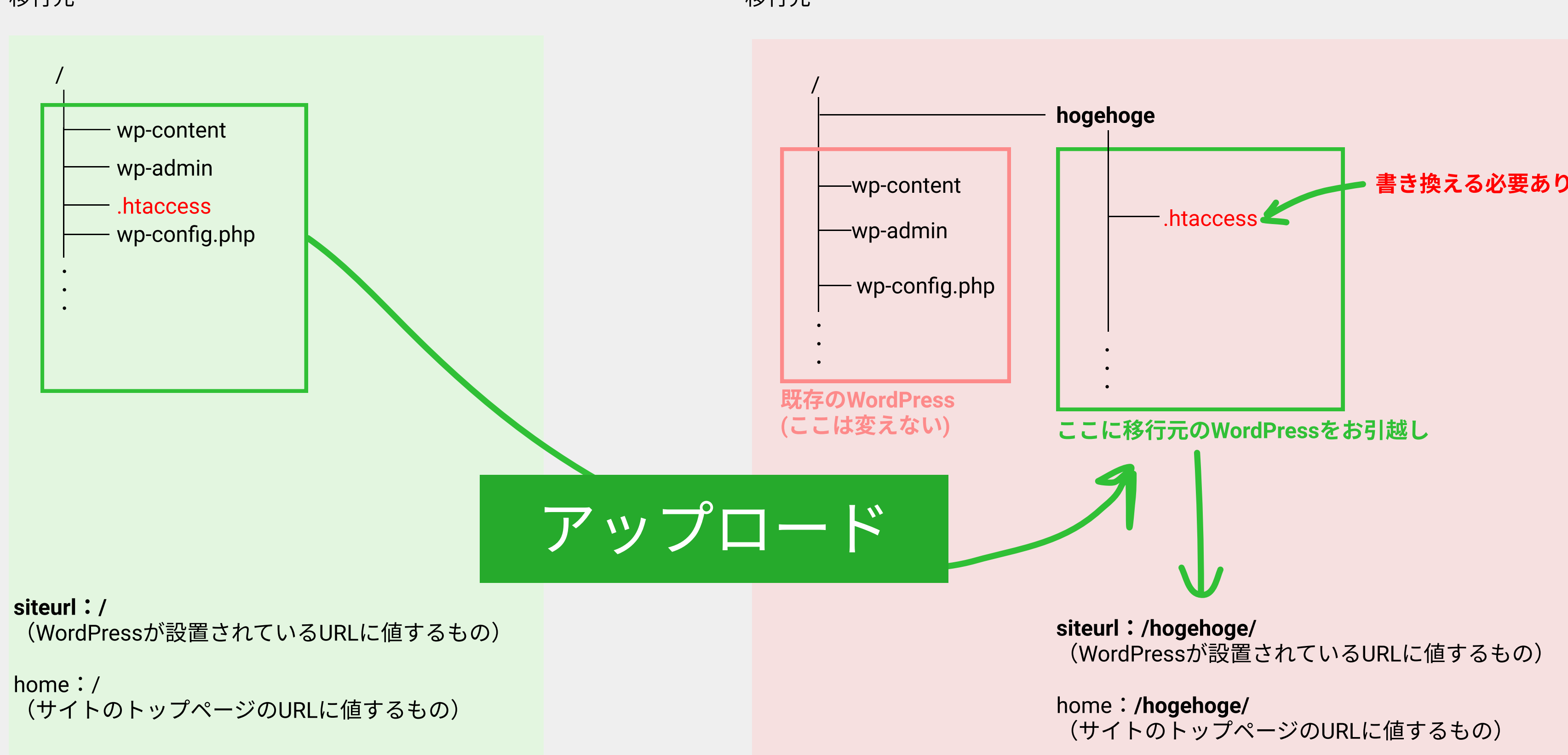
★注意★

基本的に、移行先では、移行元と同じディレクトリ構造にする



※とはいえ同じ構造にできない場合もある。たとえば、移行先で、同じサーバー上に、2つのWordPressが存在する場合。

下の図は、移行先で、hogehogeというサブディレクトリを新規に作成して、そこに新規にWordPressを設置し、移行元で開発したWordPressを移行する場合



この場合、移行先に移行元のWordPressをアップロードした後、.htaccessを書き換える必要があります。具体的には、以下のようにします。

```
移行元
<IfModule mod_rewrite.c>
RewriteEngine On
RewriteBase /
RewriteRule ^index\.php$ - [L]
RewriteCond %{REQUEST_FILENAME} !-f
RewriteCond %{REQUEST_FILENAME} !-d
RewriteRule . /index.php [L]
</IfModule>

移行先
<IfModule mod_rewrite.c>
RewriteEngine On
RewriteBase /hogehoge/
RewriteRule ^index\.php$ - [L]
RewriteCond %{REQUEST_FILENAME} !-f
RewriteCond %{REQUEST_FILENAME} !-d
RewriteRule . /hogehoge/index.php [L]
</IfModule>
```

このようにする理由は、移行先にて、.htaccessのRewriteBaseが参照している「/」は、既存のWordPressのTOPページのURLだからです。なので、ここを書き換えられない状態だと、WordPressのテンプレートタグであるhome_url()が参照する場所も既存のWPの方を参照してしまいます。

4. wp-config.phpの中身を書き換える

「0. 事前準備」で、移行先のphpMyAdminにログインしたと思いますが、その時に使用した情報に書き換えます。移行先にアップロードしたwp-config.phpの中身を書き換えます。

書き換える場所は以下です。(●から△へ書き換える)

```
移行元
/** WordPressのためのデータベース名 */
define('DB_NAME', '●●●●●●');

/** MySQL データベースのユーザー名 */
define('DB_USER', '●●●●●●');

/** MySQL データベースのパスワード */
define('DB_PASSWORD', '●●●●●●');

/** MySQL のホスト名 */
define('DB_HOST', '●●●●●●');

移行先
/** WordPressのためのデータベース名 */
define('DB_NAME', '△△△△△△');

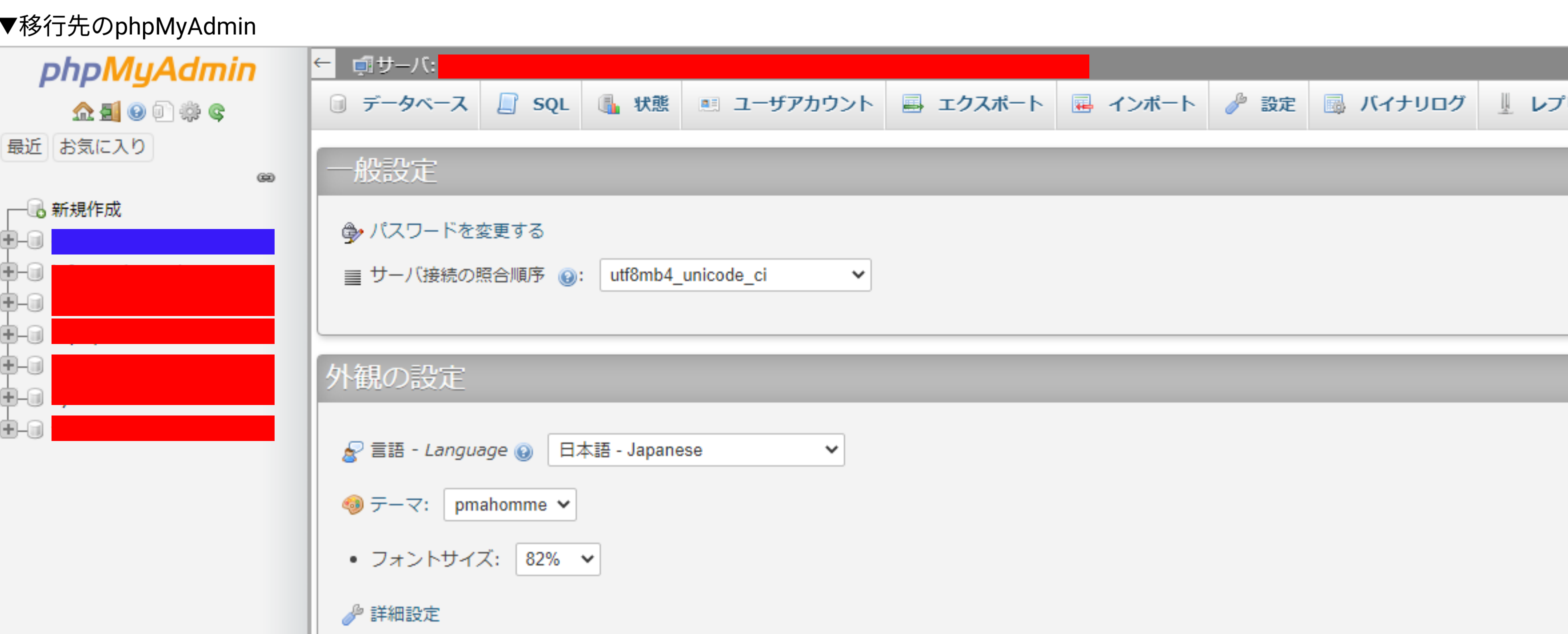
/** MySQL データベースのユーザー名 */
define('DB_USER', '△△△△△△');

/** MySQL データベースのパスワード */
define('DB_PASSWORD', '△△△△△△');

/** MySQL のホスト名 */
define('DB_HOST', '△△△△△△');
```

5. 移行元からエクスポートしたDBを移行先にインポートする

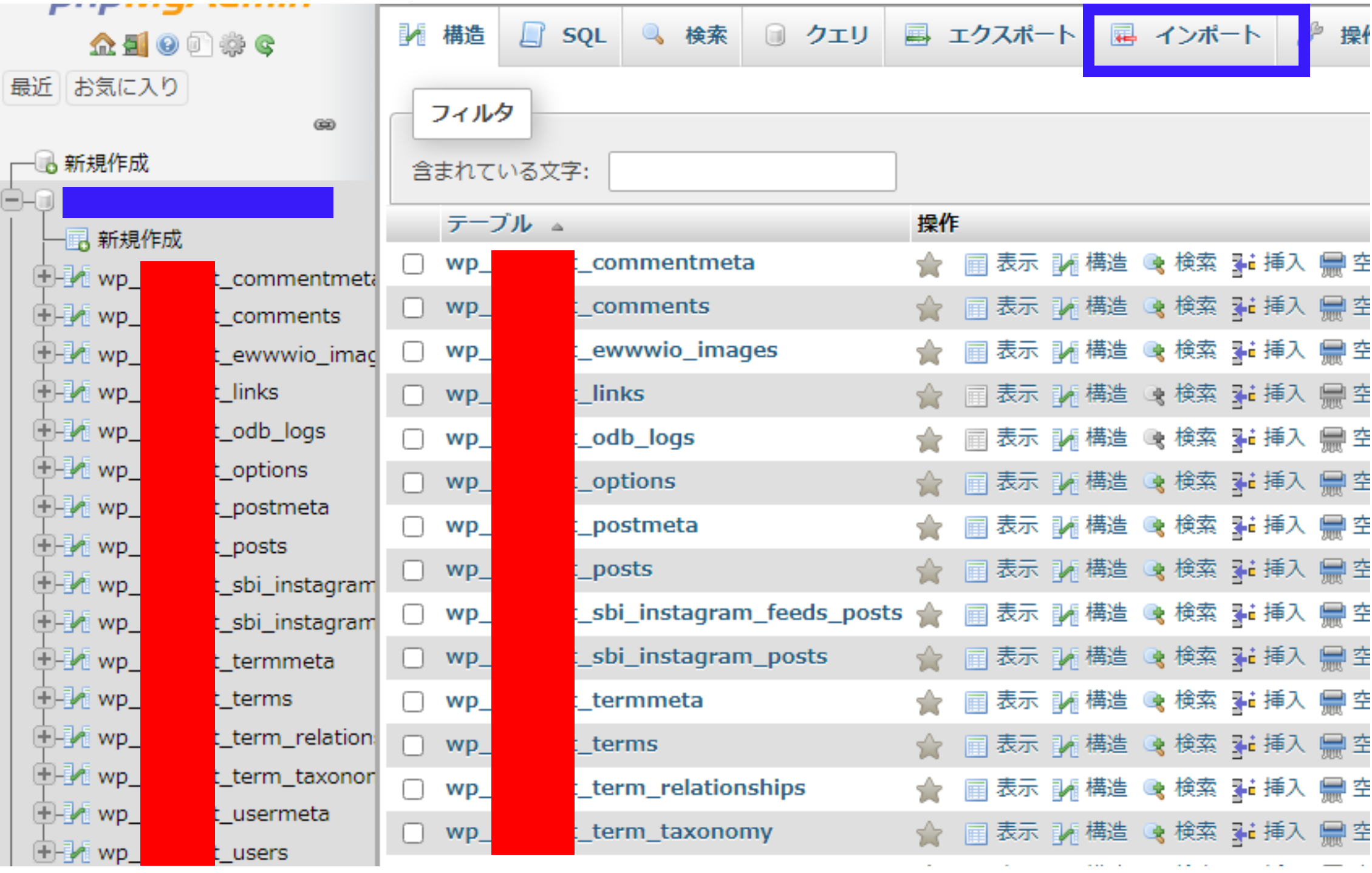
移行先のphpMyAdminにログインします。



次に、移行する先となる、WordPressのために使用するデータベース名をクリックします。(上の図の青)(なければ新規作成ボタンより作成します。ただし、その場合wp-config.phpのデータベース名も書き換える必要があります)

下の図は、クリック後の画面です。青枠の「インポート」をクリックします。

※この例の場合、データベースにはすでに別のWordPressのテーブル(赤塗の部分)が存在していました。このような場合は、インポートするDBの接頭辞と、すでに存在するDBの接頭辞が被っていないことを確認しておきましょう



そうすると、以下の画面になるので、「ファイルを選択」を選択して、移行元よりエクスポートしたDBを選択します。

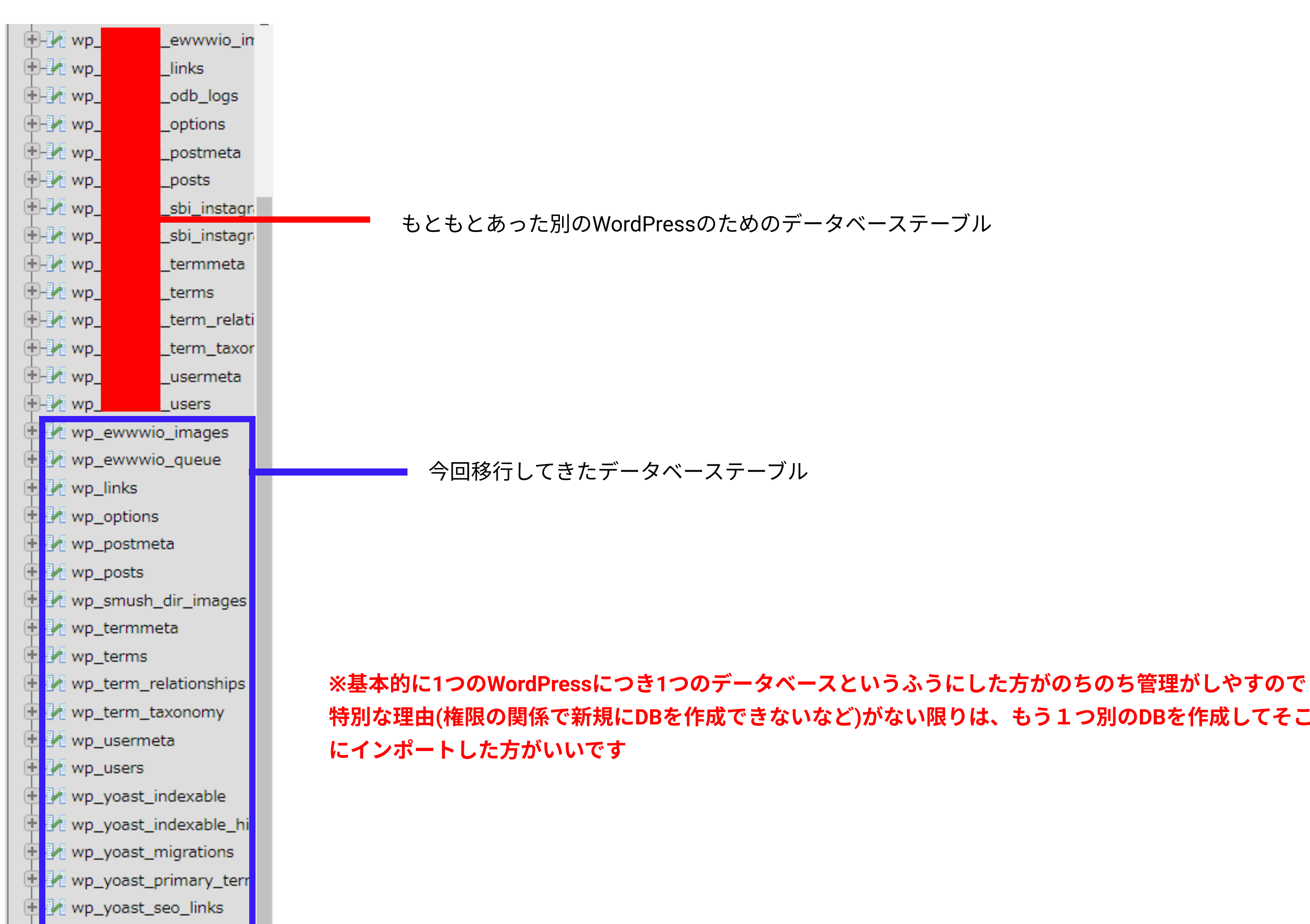
データベース [redacted] へのインポート

インポートするファイル:
ファイルは圧縮されていないもの、もしくは、gzip, bzip2 で圧縮されているもの、圧縮ファイルの名前は[フォーマット].[圧縮形式]で終わっていること。例: .sql.zip
アップロードファイル: [ファイルを選択] (最大: 10MB)
ファイルの文字セット: utf-8

次に、一番下までスクロールして、「実行」を押せばインポート完了です。



無事、インポートができましたね。



以上で、ステップ3～5は終了です
次からは、Search Replace DBを使用してURLの書き換えを行います